

直腸癌に対する術前治療を併用した手術成績の検討

1. 研究の対象

2000年1月から2015年4月までに国立がん研究センター東病院大腸外科で直腸がんの手術が行われた1500人の方々を対象とします。

2. 研究目的・方法

研究の概要：直腸がんに対して抗がん剤や放射線治療をおこなってから手術をおこなった場合の治療成績を詳しく調べる研究です。

目的：直腸がんに対する一般的な治療は手術ですが、進行した直腸がんに対しては、手術の前に抗がん剤や放射線治療をおこなうことがあります。この研究では、抗がん剤や放射線をおこなってから手術をおこなった場合の治療成績を詳しく調べることで、直腸がんに対するより良い治療を生み出すことを目的としています。

方法：2000年1月から2015年4月までに国立がん研究センター東病院大腸外科で直腸がんに対して手術が行われた患者さんの診療録等から必要な情報を収集し、検証します。

研究実施機関：3年

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、腫瘍に関する情報、手術に関する情報、術後肛門機能、等

試料：なし

4. 試料・情報の公表

公表：学会や論文で公表をおこないます。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下

記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6-5-1
国立がん研究センター東病院 大腸外科 塚田祐一郎
TEL 04-7133-1111 / FAX 04-7131-4724

研究責任者：
大腸外科 伊藤雅昭